

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 22 年 9 月 2 日 (2010.9.2)

【公開番号】特開 2009-33351 (P2009-33351A)
 【公開日】平成 21 年 2 月 12 日 (2009.2.12)
 【年通号数】公開・登録公報 2009-006
 【出願番号】特願 2007-193680 (P2007-193680)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/93 (2006.01)
 G 1 1 B 27/00 (2006.01)
 G 1 1 B 27/10 (2006.01)
 G 1 1 B 27/34 (2006.01)
 H 0 4 N 5/91 (2006.01)
 H 0 4 N 5/76 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/93 Z
 G 1 1 B 27/00 D
 G 1 1 B 27/10 A
 G 1 1 B 27/34 S
 H 0 4 N 5/91 N
 H 0 4 N 5/76 B

【手続補正書】
 【提出日】平成 22 年 7 月 21 日 (2010.7.21)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

動画像を記録媒体に記録する記録手段と、
前記動画像に含まれる複数の特定のオブジェクトの出現期間を検出し、複数の前記特定のオブジェクト毎の前記出現期間に関するオブジェクト関連情報を生成する手段と、
画像を取得する取得手段と、
前記取得手段により取得された画像に含まれる特定のオブジェクトを検出する検出手段と、
前記オブジェクト関連情報に基づいて、前記記録媒体に記録された動画像のうち前記検出手段が検出した特定のオブジェクトの出現期間を選択して再生するためのプレイリストを生成するプレイリスト生成手段
とを備える画像処理装置。

【請求項 2】
前記オブジェクト関連情報は、複数の前記オブジェクト毎の出現開始時間と出現停止時間の情報を含み、前記プレイリスト生成手段は、前記オブジェクト関連情報に含まれる前記検出手段が検出した特定のオブジェクトの出現開始時間と出現停止時間の情報に基づいて前記プレイリストを生成することを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】
前記検出手段が、前記取得手段により取得された画像から複数の前記特定のオブジェクトを検出した場合、前記プレイリスト生成手段は、前記検出手段が検出した複数の前記特

定のオブジェクトが共に出現する期間を選択して再生するためのプレイリストを生成することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記検出手段は、前記動画像の記録時において前記記録媒体に記録される動画像に含まれる前記特定のオブジェクトを検出し、前記オブジェクト関連情報を生成する手段は、前記記録媒体に記録される動画像に含まれる前記特定のオブジェクトの検出結果に基づいて前記オブジェクト関連情報を生成することを特徴とする請求項 1 から 3 の何れか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記検出手段が前記記録媒体に記録された動画像から検出した複数の前記特定のオブジェクトそれぞれの特徴量と複数の前記特定のオブジェクトの識別子とを含む特徴量情報を生成する手段を備え、

前記オブジェクト関連情報を生成する手段は、複数の前記特定のオブジェクトの識別子と複数の前記特定のオブジェクト毎の前記出現期間を示す情報を関連付けた前記オブジェクト関連情報を生成し、

前記プレイリスト生成手段は、前記検出手段が検出した特定のオブジェクトの特徴量と前記特徴量情報とに基づいて、前記検出手段が検出した特定のオブジェクトの識別子を検出し、前記検出した識別子に対応する出現期間を前記オブジェクト関連情報から検出することにより前記プレイリストを生成することを特徴とする請求項 1 から 4 の何れか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

記録媒体に記録された動画像を処理する方法であって、

前記動画像に含まれる複数の特定のオブジェクトの出現期間を検出し、複数の前記特定のオブジェクト毎の前記出現期間に関するオブジェクト関連情報を生成するステップと、画像を取得する取得ステップと、

前記取得された画像に含まれる特定のオブジェクトを検出する検出ステップと、

前記オブジェクト関連情報に基づいて、前記記録媒体に記録された動画像のうち前記検出手段が検出した特定のオブジェクトの出現期間を選択して再生するためのプレイリストを生成するステップとを備える画像処理方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像処理装置及び方法

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、画像処理装置及び方法に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、大量の動画像から希望の動画像を迅速に検索できる画像処理装置及び方法を

提示することを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明に係る画像処理装置は、動画像を記録媒体に記録する記録手段と、前記動画像に含まれる複数の特定のオブジェクトの出現期間を検出し、複数の前記特定のオブジェクト毎の前記出現期間に関するオブジェクト関連情報を生成する手段と、画像を取得する取得手段と、前記取得手段により取得された画像に含まれる特定のオブジェクトを検出する検出手段と、前記オブジェクト関連情報に基づいて、前記記録媒体に記録された動画像のうち前記検出手段が検出した特定のオブジェクトの出現期間を選択して再生するためのプレイリストを生成するプレイリスト生成手段とを備える。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明に係る画像処理方法は、記録媒体に記録された動画像を処理する方法であって、前記動画像に含まれる複数の特定のオブジェクトの出現期間を検出し、複数の前記特定のオブジェクト毎の前記出現期間に関するオブジェクト関連情報を生成するステップと、画像を取得する取得ステップと、前記取得された画像に含まれる特定のオブジェクトを検出する検出ステップと、前記オブジェクト関連情報に基づいて、前記記録媒体に記録された動画像のうち前記検出手段が検出した特定のオブジェクトの出現期間を選択して再生するためのプレイリストを生成するステップとを備える。